級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 3 級

第10巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

昭 暑 暗 曲 有 服

問題にじっくり取り組む

本文 30ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

3きゅう 10かん たんい1 A

なまえ

/ 17

1. おじいさんは□(しょう)和(わ)に生まれた
2. 九九を声に出して□(あん)記(き)する
3. 世界で□(ゆう)名(めい)な絵を見に行く
4. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
5. お正月のある□(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
6. □(しょう)和(わ)の日(ひ)は休みだ
7. 紙に書かずに□(あん)算(ざん)で答える
8. 優勝(ゆう)に□(ゆう)力(りょく)なチーム
9. 暑さに負けないように水をたくさん飲む□
10. 音楽の時間に新しい曲をならう□
11. 新しい服を着て出かける□
12. あしたの天気をテレビで調(しら)べる□
13. 暑中見まいを先生におくる□
14. この先で道が右に曲がる□
15. ペンチで針金(はり)を曲げる□
16. 雨天でもサッカーの試合(しあい)をする□
17. 寒い日がつづくので冬服を着る□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい1 B

なまえ

/ 17

1. 真夏の［あつ］さで犬がぐったりする
2. ピアノで名（めい）［きょく］をひく
3. デパートで新しい洋（よう）［ふく］を買う
4. ［てん］気（き）がよいので公園（こうえん）で遊（あそ）ぶ
5. 雨（う）［てん］のときは体育館（たいいくかん）で遊（あそ）ぶ
6. ［しょ］中（ちゅう）見まいを先生におくる
7. 音楽の先生が校歌を作（さっ）［きょく］する
8. お正月に和（わ）［ふく］を着る
9. 古いアルバムの写真は昭和にとったものだ
10. 詩を暗記して発表する
11. ラーメンが有名なお店にならぶ
12. おやつのクッキーを一つずつくばる
13. 電気を消した部屋が暗い
14. 合宿への参加の有無を伝える
15. この町には長いれきしが有る
16. カレンダーをめくると六月一日だった
17. ゴールデンウィークは昭和の日から始まる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい2 A

なまえ

/ 17

1. 明日で一学(がっ)□(き)が終わる
2. カラスが電(でん)□(ちゅう)の上にとまる
3. 理科の時間に□(しょく)物(ぶつ)を育てる
4. お城(しろ)に□(おう)子(じ)がすんでいる
5. 夏休みの□(き)間(かん)は四十日ほどだ
6. かんジュースは円(えん)□(ちゅう)の形だ
7. 毎朝庭の□(うえ)木(き)に水をやる
8. □(おう)女(じょ)がきれいなドレスを着(き)る
9. 工作で木の板に色をぬる
10. 木の根が土の中に深くのびる
11. 港のまわりは工業のさかんな地域(いき)だ
12. 夜空に丸い月がうかぶ
13. 屋台の鉄板でやきそばをやく
14. 日直が黒板の字をけす
15. 冬の畑から太い大根をぬく
16. ごみ置き場を荒らしたのはカラスの仕業だ
17. 森で切った丸太をトラックで運(はこ)ぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい2 B

なまえ

/ 17

1. 日直が 黒(こく) □(ばん) をきれいにふく
2. 冬の畑から太い 大(だい) □(こん) をぬく
3. 車を作る 工(こう) □(ぎょう) がさかんな町
4. 川に □(まる) 太(た) の橋(はし)をかける
5. ぼくは父に似(に)て □(まる) 顔(がお) だ
6. 屋台の 鉄(てつ) □(ぱん) でやきそばをやく
7. チューリップの 球(きゅう) □(こん) を植える
8. おじは山の村で 農(のう) □(ぎょう) をしている
9. 二学期は運動会がある □
10. お寺の太い柱にさわる □
11. 夏休みに植物の観察(かんさつ)日記を書く □
12. ライオンは動物(どうぶつ)の王とよばれる □
13. カラスが電柱の上にとまる □
14. 庭にさくらの木を植える □
15. 公園の池のまわりに木が植わる □
16. この国は六月から雨期に入る □
17. 王子がガラスのくつを見つけた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい3 A

なまえ

/ 17

1. 王（おう）□（さま）が金のかんむりをかぶる
2. 電車が川の鉄（てっ）□（きょう）をわたる
3. 学校の□（し）科（か）けんしんを受ける
4. 二つの学校が合（ごう）□（どう）で遠足に行く
5. 兄と共（きょう）□（どう）で本だなを作る
6. 西洋の□（よう）式（しき）でたてた家
7. 歩（ほ）道（どう）□（きょう）で道路をわたる
8. 妹の前（まえ）□（ば）がぐらぐらしてぬけた
9. 駅の横にパン屋がある □
10. 次の駅で電車をおりる □
11. おじいさんが使う言葉の中には死語もある □
12. カーテンを引く □
13. 横断歩道をわたる □
14. つづきは次回のお楽しみ □
15. 準備ができ次第出発する □
16. カブトムシは秋になると死ぬ □
17. 本の一文を引用して作文を書く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい3 A-2

なまえ

/ 16

1. 二人が［どう］時（じ）にゴールした
2. 九回に［どう］点（てん）に追（お）いついた
3. お正月に神（かみ）［さま］におねがいする
4. まどから外の［よう］子（す）を見る
5. 石（いし）［ばし］をたたいてわたる
6. 谷の つり［ばし］がゆれる
7. 時計の中で小さな［は］車（ぐるま）が回る
8. 祖母（そ）が 入（い）れ［ば］をあらう
9. ゲームで兄に［次ぐ］点を取る
10. 引き算のやり方を習（なら）う
11. ボールが下に落（お）ちるのは［引力］のためだ
12. たていとと［横糸］でぬのをおる
13. 記念（ねん）写真をとるときに［横向き］に立つ
14. テレビのつづきは［次週］に放送される
15. 山で道にまよったが［九死］に一生をえた
16. 負けていたが［起死回生］の一点を取った

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. まどの外を見る友達(だち)の □(よこ)顔(がお)
2. つづきは □(じ)回(かい)のお楽しみ
3. 昔はやった言葉が □(し)語(ご)になる
4. 月にも □(いん)力(りょく)がある
5. 教科書の文を □(いん)用(よう)する
6. 算数のノートは □(よこ)書(が)き(だ)
7. 目(もく) □(じ)を見て読みたい話をえらぶ
8. 一点のリードを □(し)守(しゅ)する
9. 手紙のあて名に 様 をつける
10. 川にかかる 橋 を歩いてわたる
11. 朝ごはんのあとで 歯 をみがく
12. ぼくと兄は 同じ 学校に通っている
13. まどから外の 様子 を見る
14. 電車が川の 鉄橋 をわたる
15. 学校の 歯科 けんしんを受ける
16. ぼくと弟は 同時 に手を上げた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. おじいさんは□(しょう)和(わ)に生まれた
2. 九九を声に出して□(あん)記(き)する
3. 世界で□(ゆう)名(めい)な絵を見に行く
4. 明日で一学(がっ)□(き)が終わる
5. カラスが電(でん)□(ちゅう)の上にとまる
6. 理科の時間に□(しょく)物(ぶつ)を育てる
7. □(おう)□(さま)が金のかんむりをかぶる
8. 電車が川の鉄(てっ)□(きょう)をわたる
9. 学校の□(し)科(か)けんしんを受ける
10. お城(しろ)に□(おう)子(じ)がすんでいる
11. 二つの学校が合(ごう)□(どう)で遠足に行く
12. 兄と共(きょう)□(どう)で本だなを作る
13. 暑さに負けないように水をたくさん飲む
14. 音楽の時間に新しい曲をならう
15. 新しい服を着て出かける
16. 工作で木の板に色をぬる
17. 木の根が土の中に深くのびる
18. 港のまわりは工業のさかんな地域(いき)だ
19. 駅の横にパン屋がある
20. 次の駅で電車をおりる
21. おじいさんが使う言葉の中には死語もある
22. あしたの天気をテレビで調(しら)べる
23. 夜空に丸い月がうかぶ
24. カーテンを引く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年(いちねん)がたつ
2. お正月のある □月(いちがつ)は寒(さむ)い
3. 二人が □時(どうじ)にゴールした
4. 九回に □点(どうてん)に追(お)いついた
5. □和(しょうわ)の日(ひ)は休みだ
6. □和時代(しょうわじだい)の道具
7. 紙に書かずに □算(あんざん)で答える
8. たんていが □号(あんごう)をとく
9. 優勝(ゆうしょう)に □力(ゆうりょく)なチーム
10. この山は町が 所(しょ) □する
11. 夏休みの □間(きかん)は四十日ほどだ
12. 田植えの 時(じ) □がやってくる
13. □ 森で切った 丸太 をトラックで運(はこ)ぶ
14. □ ゆきだるまは 丸 顔 でにこにこしている
15. □ 雨 天 でもサッカーの試合(しあい)をする
16. □ ジャックの豆(まめ)の木が 天 までのびる
17. □ 引き 算 のやり方を習(なら)う
18. □ ボールが下に落(お)ちるのは 引 力 のためだ
19. □ 暑 が り の弟は冬でも半ズボンだ
20. □ 外で遊ぶ前に 暑 さ 指 数 をたしかめる
21. □ 曲 が り 角 で友達(だち)とばったり会う
22. □ 音楽室でピアノの 組 曲 をきく
23. □ 寒い日がつづくので 冬 服 を着る
24. □ 和 服 すがたで七五三の写真をとる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 真夏の□(あつ)さで犬がぐったりする
2. ピアノで名(めい)□(きょく)をひく
3. デパートで新しい洋(よう)□(ふく)を買う
4. 日直が黒(こく)□(ばん)をきれいにふく
5. 冬の畑から太い大(だい)□(こん)をぬく
6. 車を作る工(こう)□(ぎょう)がさかんな町
7. まどの外を見る友達(だち)の□(よこ)顔(がお)
8. つづきは□(じ)回(かい)のお楽しみ
9. 昔はやった言葉が□(し)語(ご)になる
10. □(てん)気(き)がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
11. 月にも□(いん)力(りょく)がある
12. 古いアルバムの写真は昭和にとったものだ
13. 詩を暗記して発表する
14. ラーメンが有名なお店にならぶ
15. 二学期は運動会がある
16. お寺の太い柱にさわる
17. 夏休みに植物の観察(かんさつ)日記を書く
18. 手紙のあて名に様をつける
19. 川にかかる橋を歩いてわたる
20. 朝ごはんのあとで歯をみがく
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. ライオンは動物(どうぶつ)の王とよばれる
23. ぼくと兄は同じ学校に通っている
24. 入学したばかりの一年生が校庭(てい)にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 川に□(まる)太(た)の橋(はし)をかける
2. ぼくは父(に)に似(に)て□(まる)顔(がお)だ
3. 雨(う)□(てん)のときは体育館(たいいくかん)で遊(あそ)ぶ
4. おかし屋(や)はまるで□(てん)国(ごく)だ
5. 教科書の文を□(いん)用(よう)する
6. □(ひ)き算(ざん)の答えを出す
7. □(しょ)中(ちゅう)見まいを先生におくる
8. 夏の夜はむし□(あつ)い
9. 音楽の先生が校歌を作(さっ)□(きょく)する
10. ボールが空に□(きょく)線(せん)をえがく
11. お正月に和(わ)□(ふく)を着る
12. 六月から夏(なっ)□(ふく)にかわる
13. カレンダーをめくると六月一日だった
14. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない
15. ぼくと弟は同時に手を上げた
16. サッカーの試(し)合は同点のまま終(お)わった
17. おばあさんが昭和時代の歌を口ずさむ
18. 町長さんは昭和生まれだそうだ
19. おつりを暗算ですばやく出す
20. 友達(だち)と暗号で手紙を書く
21. 駅前で有名人にサインをもらう
22. 大そうじの前の部屋はひどい有様だ
23. この国は六月から雨期に入る
24. 練習の期間は十日だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. 北の海に大きな□(ひょう)山(ざん)がうかぶ
2. 地下から石(せき)□(ゆ)をくみ上げる
3. こおった道で足元に□(ちゅう)意(い)する
4. コンサートで□(か)手(しゅ)が手をふる
5. 音楽の時間に校(こう)□(か)を習(なら)う
6. 夏祭りでかき□(ごおり)を食べる
7. 美術館(じゅつ)で□(あぶら)絵(え)を見る
8. 電話でピザを□(ちゅう)文(もん)する
9. やっと水にもぐる 決心 がつく
10. サーフィンをする人が 波 にのる
11. 雨で 水泳 の授業(じゅ)が中止になった
12. くもの糸はとても 細い
13. 学級会で係を 決める
14. 九回のホームランで勝ちが 決まる
15. 山のおくは 電波 がとどかない
16. プールで二十五メートル 泳ぐ
17. おじいさんは 細工 がとてもうまい

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. 毎日日記を書こうと □(けっ) 心(しん) する
2. 台風で 大(おお) □(なみ) がおしよせる
3. 夏休みに 水(すい) □(えい) をならう
4. 竹で □(さい) 工(く) をして笛(ふえ)を作る
5. サッカー大会の □(けっ) 勝(しょう) に進む
6. 海に行ったら 高(たか) □(なみ) に気をつける
7. 兄は 平(ひら) □(およ) ぎ が得意(とく)だ
8. 山の □(ほそ) 道(みち) を一列(れつ)に歩く
9. 春の日差(ざ)しで池の 氷 がとける
10. フライパンに 油 を引く
11. プールそうじのあとで 注 水 をはじめる
12. おふろで好(す)きな曲(きょく)を 歌 う
13. 北の海に大きな 氷 山 がうかぶ
14. 地下から 石 油 をくみ上げる
15. コップに牛乳(にゅう)を 注 ぐ
16. 人気の 歌 手 が町にやって来る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい5 A

なまえ

/ 18

1. 音楽室で 西(せい) □(よう) の音楽を聞く
2. 訓練(くん)で □(しょう) 火(か) 器(き)を使う
3. 昼になって 気(き) □(おん) が上がる
4. 今(こん) □(しゅう) の給食(きゅう)当番はぼくだ
5. アフリカの西は 大(たい) 西(せい) □(よう) だ
6. □(け) しゴム をかりる
7. 毎朝 体(たい) □(おん) をはかって家を出る
8. 来(らい) □(しゅう) はキャンプに行く
9. みんなの間で 流行 しているゲーム □
10. 光のとどかない 深海 にすむ生き物 □
11. つりをした船が夕方に 港 へもどる □
12. 駅にわすれた荷物の 主 をさがす □
13. 町の真ん中を川が 流れる □
14. 感動してなみだを 流す □
15. この川は思ったより 深い □
16. 木の葉が色づいて秋が 深まる □
17. 家族旅行の朝に 空港 へ向かう □
18. サッカーチームで毎朝 自主 練習をする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい5 A-2

なまえ

/ 16

1. お茶は東（とう）□（よう）から世界に広まった
2. 船で太（たい）平（へい）□（よう）をわたる
3. おなかの中で食べ物を□（しょう）化（か）する
4. 昔の火（ひ）□（け）し が町を守る
5. 冬でも□（おん）室（しつ）でトマトを育てる
6. 夏の車の中は高（こう）□（おん）になる
7. 夏休みまであと一□（しゅう）間（かん）だ
8. 先（せん）□（しゅう）の遠足で山に登（のぼ）った
9. 話し合って考えを深める
10. 畑をかりるために地主の家へあいさつに行く
11. 本屋の店主におすすめの本をたずねる
12. ボトルが海流にのって遠くへ運ばれる
13. 外国の小学校と交流をふかめる
14. 相手のボールを深追いしないで守る
15. あらしが近づき船が帰港をいそぐ
16. 東京タワーは港区にある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい5 B

なまえ

/ 18

1. クラスで新しい遊びが □(りゅう)行(こう)する
2. 水族館で □(しん)海(かい)の魚を見る
3. 家族旅行の朝に空(くう) □(こう)へ向かう
4. パン屋の □(しゅ)人(じん)が朝早く起きる
5. 学年のげきで □(しゅ)役(やく)をえんじる
6. 豆電球に電(でん) □(りゅう)を通す
7. プールの水(すい) □(しん)をはかる
8. この船の母(ぼ) □(こう)はよこはまだ
9. 昔の日本に 西洋 の文化が入ってくる □
10. 学校で 消火 訓(くん)練をする □
11. 今日の 気温 は三十度をこえた □
12. 今週 から新しい先生が来る □
13. 風でろうそくの火が 消える □
14. ねる前にへやの電気を 消す □
15. 温か なスープを飲む □
16. 寒い日に 温かい スープを飲む □
17. お客さんを 洋間 に通す □
18. 音楽会は 来週 の土曜日だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい5 B-2

なまえ

/ 16

1. この文の□語（しゅご）に線を引く
2. 日本人の□食（しょく）はお米だ
3. サケが川の上（じょう）□（りゅう）へ上る
4. 川の下（か）□（りゅう）は川はばが広い
5. 父は□夜（しんや）に帰ってきた
6. 物差（さ）して池の□さ（ふか）をはかる
7. 外国の大きな船が入（にゅう）□（こう）する
8. この町は百五十年前に開（かい）□（こう）した
9. ストーブの前で体が温まる
10. 電子レンジでミルクを温める
11. マグロをとる船が遠洋に出る
12. くじらが広い大洋を旅する
13. 電車の中ではスマホを消音にする
14. まちがえたデータを消去する
15. おばの家に一週間とまる
16. 先週借（か）りた本を図書館（かん）に返（かえ）す

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい6 A

なまえ

/ 16

1. 山の□(こ)水(すい)が青くすんでいる
2. 毎日□(かん)字(じ)の練習をする
3. 動(どう)□(ぶつ)園でパンダを見る
4. コンパスで北の方(ほう)□(こう)を調べる
5. 練習で計算の力が□(こう)上(じょう)する
6. 夕方に□(こ)岸(がん)をさんぽする
7. 中国の古い□(かん)文(ぶん)を読む
8. 弟は食(しょく)□(もつ)アレルギーがある
9. ポットの湯でお茶を入れる □
10. パンが炭のように黒くこげる □
11. ボウリングで重い球を転がす □
12. 父がポケットから手帳を出す □
13. 大きなおふろの銭湯へ行く □
14. ストーブで石炭をもやす □
15. 日曜日に公園で野球をする □
16. 銀行のきかいで記帳をすませる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん たんい6 B

なまえ

/ 17

1. やかんで お□(ゆ)をわかす
2. ストーブで 石(せき)□(たん)をもやす
3. 日曜日に公園で 野(や)□(きゅう)をする
4. 父が予定を 手(て)□(ちょう)に書きこむ
5. ねる前に 日(にっ)記(き)□(ちょう)を開く
6. ラーメンから □(ゆ)気(げ)が立つ
7. 秋に □(すみ)火(び)でさんまをやく
8. うちゅうから見た 地(ち)□(きゅう)は青い
9. 森の中の 湖 でボートにのる □
10. 一日に三つずつ 漢字 をおぼえる □
11. 教室にわすれた 物 を取りに帰る □
12. 矢印(じるし)が出口の 方向 を指している □
13. 山の 湖水 が青くすんでいる □
14. 動物 園でパンダを見る □
15. 弟は 食物 アレルギーがある □
16. こいのぼりを見て 風向き を知る □
17. おばあさんは 漢方 の薬を飲んでいる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. おじいさんは□(しょう)和(わ)に生まれた
2. 世界で□(ゆう)名(めい)な絵を見に行く
3. 明日で一学(がっ)□(き)が終わる
4. 理科の時間に□(しょく)物(ぶつ)を育てる
5. 学校の□(し)科(か)けんしんを受ける
6. 北の海に大きな□(ひょう)山(ざん)がうかぶ
7. こおった道で足元に□(ちゅう)意(い)する
8. 音楽室で西(せい)□(よう)の音楽を聞く
9. 昼になって気(き)□(おん)が上がる
10. 山の□(こ)水(すい)が青くすんでいる
11. 詩を暗記して発表する □
12. お寺の太い柱にさわる □
13. 川にかかる橋を歩いてわたる □
14. フライパンに油を引く □
15. 学校で消火訓(くん)練をする □
16. 一日に三つずつ漢字をおぼえる □
17. おやつのクッキーを一つずつくばる □
18. ライオンは動物(どうぶつ)の王とよばれる □
19. ぼくと兄は同じ学校に通っている □
20. おふろで好(す)きな曲(きょく)を歌う □
21. 今週から新しい先生が来る □
22. 矢印(じるし)が出口の方向を指している □
23. 入学したばかりの一年生が校庭(てい)にならぶ □
24. 写真をとるときに横向きに立つ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 王(おう)□(さま)が金のかんむりをかぶる
2. 動(どう)□(ぶつ)園でパンダを見る
3. □(しょう)和(わ)の日(ひ)は休みだ
4. □(しょう)和時代(だい)の道具
5. 優勝(ゆう)に□(ゆう)力(りょく)なチーム
6. この山は町が所(しょ)□(ゆう)する
7. 夏休みの□(き)間(かん)は四十日ほどだ
8. 田植えの時(じ)□(き)がやってくる
9. お正月に神(かみ)□(さま)におねがいする
10. 妹の前(まえ)□(ば)がぐらぐらしてぬけた
11. カレンダーをめくると六月 一日 だった □
12. 雨がふって 一日 中 外(そと)で遊(あそ)べない □
13. ぼくと弟は 同時 に手を上げた □
14. サッカーの試(し)合は 同点 のまま終(お)わった □
15. こいのぼりを見て 風向き を知る □
16. 強い 向かい風 の中で自転車をこぐ □
17. おつりを 暗算 ですばやく出す □
18. 友達(だち)と 暗号 で手紙を書く □
19. 学校の 門柱 に名前が書いてある □
20. おすしやさんで 貝柱 のすしを食べる □
21. 山の谷にかかる つり橋 はよくゆれる □
22. 音楽が国と国の かけ橋 になる □
23. 人気の 歌手 が町にやって来る □
24. 朝の会で 校歌 を練習(れんしゅう)する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. ピアノで名(めい)□(きょく)をひく
2. 冬の畑から太い大(だい)□(こん)をぬく
3. つづきは□(じ)回(かい)のお楽しみ
4. 台風で大(おお)□(なみ)がおしよせる
5. 水族館で□(しん)海(かい)の魚を見る
6. ストーブで石(せき)□(たん)をもやす
7. □(てん)気(き)がよいので公園(こうえん)で遊(あそ)ぶ
8. 川に□(まる)太(た)の橋(はし)をかける
9. 月にも□(いん)力(りょく)がある
10. 竹で□(さい)工(く)をして笛(ふえ)を作る
11. パン屋の□(しゅ)人(じん)が朝早く起きる
12. 父が予定を手(て)□(ちょう)に書きこむ
13. 暑さに負けないように水をたくさん飲む □
14. 新しい服を着て出かける □
15. 工作で木の板に色をぬる □
16. 港のまわりは工業のさかんな地域(いき)だ □
17. 駅の横にパン屋がある □
18. おじいさんが使う言葉の中には死語もある □
19. やっと水にもぐる決心がつく □
20. 雨で水泳の授業(じゅ)が中止になった □
21. みんなの間で流行しているゲーム □
22. つりをした船が夕方に港へもどる □
23. ポットの湯でお茶を入れる □
24. ボウリングで重い球を転がす □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
服	有	曲	暗	暑	昭
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
業	植	根	柱	板	期
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
死	歯	次	橋	横	様
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
泳	注	波	油	決	氷
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
港	温	深	消	流	洋
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
球	物	炭	漢	湯	湖
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字 — 温暖
- イ 反対の意味や対になる二字 — 左右
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す — 急行
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す — 読書
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する — 未定

1. 残暑 □
2. 明暗 □
3. 作曲 □
4. 有力 □
5. 服装 □
6. 期待 □
7. 鉄板 □
8. 火柱 □
9. 球根 □
10. 植林 □
11. 漁業 □
12. 同様 □
13. 横目 □
14. 石橋 □
15. 次回 □
16. 歯車 □
17. 死守 □
18. 氷河 □
19. 決心 □
20. 灯油 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 厳寒 — 炎□

2 対 用心 — □断

3 対 平穏 — □乱

4 対 直線 — □線

5 対 伐採 — □樹

6 対 邦楽 — □楽

きょく・しょ・しょく・は・ゆ・よう

7 対 表層 — □層

8 対 生産 — □費

9 対 反抗 — □従

10 対 分岐 — 合□

11 対 無線 — □線

12 類 順序 — □第

13 類 穏健 — □和

14 類 状態 — □子

おん・し・しょう・しん・ふく・ゆう・よう・りゅう

15 類 策動 — □躍

16 類 凝視 — □視

17 類 功績 — 偉□

18 類 尊大 — □柄

19 類 嘱望 — □待

20 類 基盤 — □底

21 類 落着 — 解□

22 類 極刑 — □刑

あん・おう・き・ぎょう・けつ・こん・し・ちゅう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん よじじゅくご 2じ

なまえ

/ 12

ぶんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましょう。

1. 実行（ユウ ゲン）をこころがける。
2. 行雲（リュウ スイ）のようにくらす。
3. このしは（イチ ジ）千金だ。
4. このくふうは（イッ セキ）二鳥だ。
5. （テン カ）無双のえんぎにみとれる。
6. 異口（ドウ オン）にこたえがかえった。
7. 四六（ジ チュウ）おとがきこえる。
8. （クウ チュウ）楼閣のようなけいかくだ。
9. （ゼン ダイ）未聞のできごとだ。
10. 単刀（チョク ニュウ）にたずねる。
11. （コウ メイ）正大なたいどでのぞむ。
12. （サン セン）草木をたいせつにまもる。

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん よじじゅくご

なまえ

/ 22

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. □ アン 雲低迷
2. 理非 □ キョク 直
3. 前途 □ ユウ 望
4. 草 □ コン 木皮
5. 三者三 □ ヨウ
6. 機略縦 □ オウ
7. 起 □ シ 回生
8. 月下 □ ヒョウ 人
9. 衆議一 □ ケツ
10. □ ユ 断大敵
11. □ ハ 乱万丈
12. 和魂 □ ヨウ 才
13. 行雲 □ リュウ 水
14. 雲 □ ショウ 霧散
15. □ シン 山幽谷
16. □ オン 故知新
17. 金城 □ トウ 池
18. □ モノ 見遊山
19. 歓 □ テン 喜地
20. 付和雷 □ ドウ
21. 我田 □ イン 水
22. □ シュ 客転倒

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 将和時代の道具
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. 署中見まいを先生におくる
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 九九を声に出して安記する
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. サーカスで極芸を見る
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 友達（だち）と写真を共誘する
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 父が式のために礼複を着る
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 通学用の定基けんを買う
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. カラスが電仲の上にとまる
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 厳しい練習に耐える婚性がある
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 色物園で大きな花を見る
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 兄はスポーツと学形を両立する
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 花の模踊のハンカチ
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 王断歩道をわたる
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 電車が川の鉄境をわたる
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. 学校の刺科けんしんを受ける
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. 一点のリードを資守する
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 南極（きょく）の票原をそりで進む
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. つな引きで赤組と対欠する
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. ゴールまで由断しないで走る
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. つり人が破止場にならぶ
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. うでに鋳射をしてもらう
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 夏休みに水栄をならう
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. お茶は東幼から世界に広まった
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. クラスで新しい遊びが隆行する
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 10かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. □(ショウ)和(わ)の日(ひ)は休みだ
2. この本は多(た)□(ショウ)むずかしい
3. 駅(えき)前の□(ショ)店(てん)でまんがを買う
4. 九月も残(ざん)□(ショ)がきびしい
5. 熱(ねつ)が下がって一(ひと)□(アン)心(しん)だ
6. 九九を声に出して□(アン)記(き)する
7. ボールが空に□(キョク)線(せん)をえがく
8. 町に新しいＦＭ放送が開(かい)□(キョク)する
9. 町で□(ユウ)名(めい)人(じん)を見かける
10. となりの国と□(ユウ)好(こう)を深(ふか)める
11. みんなの□(キ)待(たい)にこたえる
12. 熱(ねつ)が下がって□(キ)分(ぶん)がよくなる
13. 工事の人が鉄(てつ)□(チュウ)を立てる
14. 父は□(チュウ)意(い)深(ぶか)い
15. 厳しい練習に耐える□(コン)性(じょう)がある
16. □(コン)週(しゅう)の金曜日は遠足だ
17. おすしなどの和(わ)□(ショク)が好(す)きだ
18. 森の動(どう)□(ショク)物(ぶつ)をしらべる
19. おじは山の村で農(のう)□(ギョウ)をしている
20. 妹はいつも人(にん)□(ギョウ)をだいてねる
21. 兄と同(どう)□(ヨウ)にぼくも野球をする
22. 遠足のお弁(べん)当を□(ヨウ)意(い)する
23. お城(しろ)に□(オウ)子(じ)がすんでいる
24. □(オウ)断(だん)歩(ほ)道(どう)をわたる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10